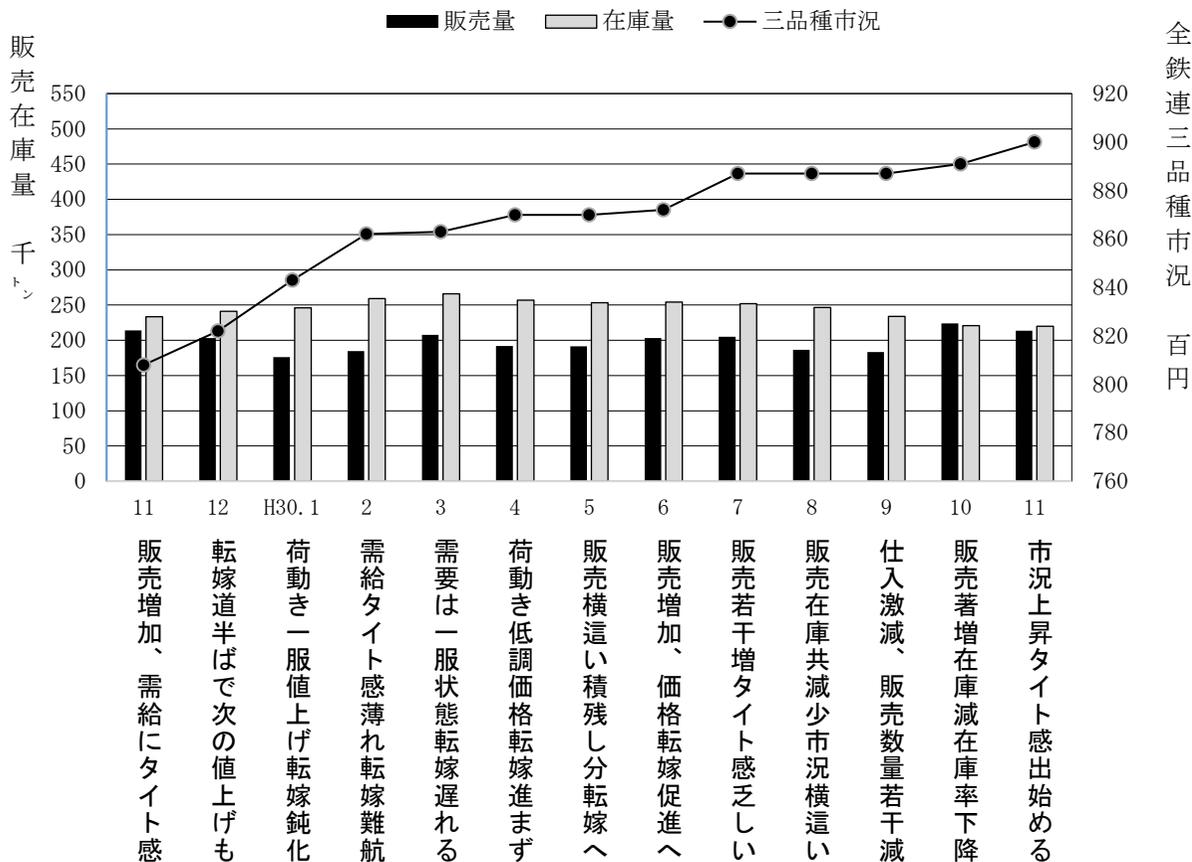


<総計欄> 11月の仕入量は 216,573 トン前月比+2.8%、前年同月比+1.2%、販売量は 217,410 トン前月比-2.9%、前年同月比+1.7%。前月比では仕入増、販売減、前年同月比は仕入、販売とも増加しました。一方、在庫量は 219,907 トン前月比-0.4%、前年同月比-5.7%。在庫は前月比微減、前年同月比減少しました。在庫率は 101.1 ポイントと上昇。11月も前月に続き需要は堅調に推移し、前月比販売量は減少していますが、日割りにするとほぼ横這いで推移しています。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼が 0.2%微増、東京 0.6%微増、大阪 7.2%増加、愛知は 14.1%著減しています。H形鋼は 3.8%減少、東京 1.4%増加、大阪 3.4%減少、愛知 11.1%著減となっています。その他品種では山形鋼 7.2%減少、溝形鋼 5.7%減少、コラム 6.5%増加、C形鋼 15.1%著減しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼 3.7%減少、東京 7.4%減少、大阪 1.4%減少、愛知 0.5%微増しています。H形鋼は 0.5%微減、東京 3.4%減少、大阪 0.3%微減、愛知 3.6%増加しています。その他品種では山形鋼 1.7%減少、溝形鋼 2.1%増加、コラム 1.0%減少、C形鋼 6.2%増加となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移



販売増加、需給にタイト感
 転嫁道半ばで次の値上げも
 荷動き一服値上げ転嫁鈍化
 需給タイト感薄れ転嫁難航
 需要は一服状態転嫁遅れる
 荷動き低調価格転嫁進まず
 販売横這い積残し分転嫁へ
 販売増加、価格転嫁促進へ
 販売若干増タイト感乏しい
 販売在庫共減少市況横這い
 仕入激減、販売数量若干減
 販売著増在庫減在庫率下降
 市況上昇タイト感出始める